

創刊40周年 地域活性化ジャーナル
モビリティとその世界

SINCE
1984

Carpia

カーピアセロム
CELHOME

新連載

木村俊昭の

「地域創生・SDGs【共創】実践」教室

～北海道を元気に！地域の宝物を掘り起こし、よく研げ！～

2023

8+9

盛夏号

青木元の「気象エッセイ」

人生色々 お天気色々

台風シーズン到来、備えは大丈夫？

いつかの世界通信

チップを多めに渡してしまう不慣れな日本人

新連載

セ・ロムエッセイの森

大森 みつえ / 濱田 康行 / 木原 直彦 / 菊池 真一 / 吉田 勝昭 / 八尾 稔啓

必読◆「未来の若者へ、明日の北海道へ告ぐ！」

サ・パ・ズ

サロン

荒井 節子 / 小林 英嗣

NEW CAR IMPRESSION in北海道

TOYOTA ALPHARD

笑う読者に福来たる。
これぞ!カーピアセロム お笑い文化卵(欄)

21 精気(世紀) ユーモア・ジョーク拾場 (広場hiroba)

人生において誰でも辛い時、苦しい時がある。そんな時にユーモアやジョークの「笑い」は、勇気をもらい心が前向きになる「心の薬箱」でも「高度な脳トレ」でもある。このコーナーは本誌とジョークサロン(東京)のコラボ企画。会報の「伝笑鳩」からサロンメンバーの例会作品を紹介していく。

なお、同サロンの新ホームページは www.newjokesalon.com/

「日常の茶化しJoke」

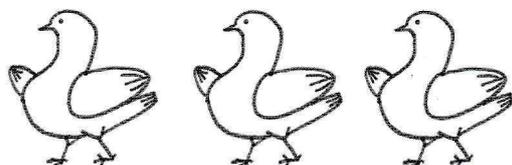
★何時もの様にテニスで、一Joke

○私の弾丸サーブ?に対して相手方のReturnが浅く浮いて入って来たのですが、Partnerがミスショットしてしまいました。「私のミスです、Sorry」と済まなそうに言うので、私は応えて曰く“あなたはミスではありません、あなたはMr.ですから…”

○「強敵」の相手が強力なStrokeを打って来たので、外してしまいました。

今日は敵でした「今日敵」、昨日のテニスでは(味方)でしたが、(見方)が変わりました。

小泉博昭



「妙子のワンダフル ワールド4コマ漫画」

お掃除パート(ばあばあ)



桑原妙子

コミックどどいつ瓦版 No.389 《世間話をコミック仕立て 語る七七七五調》

安心安全 大宣伝で 無理に配った マイナンバー
マイナカードの 誤用の件は テレビで知ったと デジ大臣
マイナカードに 紐付けすぎて こんがらかっては 大騒ぎ
アナログ頭でデジタル仕掛け 無理矢理押し込むマイナンバー
安心安全 便利でなけりゃ 不安で使えぬ マイナンバー
コロナ感染 油断を突いて じわり増加の 第九波
不倫ネタ撒く 広末涼子 拾い売り撒く 週刊誌
刃物持ち込む 居眠り男 大パニックの 山手線(新宿駅)
武器を持ったら 撃ちたくなって 教官狙った 自衛官
タイタニックの 遺霊に会いに 会えず遺霊の 仲間入り
平和・核禁 表の顔で 裏の顔では 武器売買
侵略ブーチン 血道をあげて 原発破壊や ダム破壊
ロシアどたばた 反乱騒ぎ 意地を張り合う 戦争屋

高木正明



「百人一首等替え歌 シルバー狂歌」

経年変化編

(独白)何十年ぶりの同窓会 初恋のあの美少女に再会できると思うとわくわくするが
同窓会 マドンナ見るな 目を閉じよ 乙女の姿 もはやとどめぬ

12 あまつ風 雲のかよひ路 ふきとちよ 乙女の姿 しばしとどめぬ 僧正遍昭
(独白)ああ 散歩には杖が手放せなくなってしまったなあ 昔はさっさと歩けたのに

ずっこけた 後の心に くらぶれば 昔は杖を 思はざりけり
43 逢ひみての 後の心に くらぶれば 昔はものを 思はざりけり 権中納言敦篤忠

物忘れ編

(独白)えーと、財布どこに置いたのだろう 結構金が入っているのだが
忘れてる 財布思はず 置いた場所 人のお金の 惜しくもあるかな

38 忘らるる 身をおもはず ちかひてし 人の命の 惜しくもあるかな 右近
やあ お久しぶり お元気ですか (独白)エート 顔は覚えていたのだが名前がでてこ
ない。名前を出さずになんとか会話を続けていこう

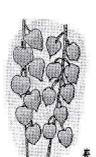
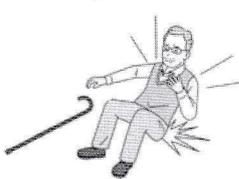
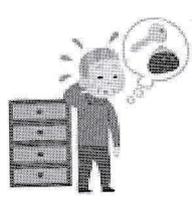
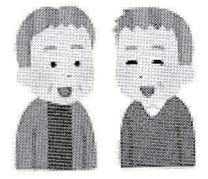
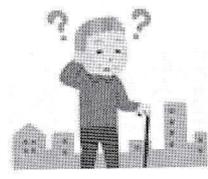
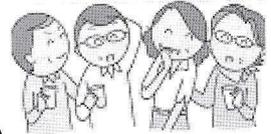
嘆けとて 人の名前を 忘れてる 知った顔する わが会話かな
86 嘆けとて 月やは物を 思はせる かこち顔たる わが涙かな 西行法師

放浪編

(連れに対し) いいですか 絶対離れてはだめですよ 一旦離れるとどこでどう徘徊するか
わからないから

これやこの 行くも帰るも 別れては 行方しらぬで 搜索願ひ
10 これやこの 行くも帰るも 別れては 知るも知らぬも 逢坂の関 蟬丸

青野正宏



「笑いの笑解(紹介)55. シニア篇： シニアになって：失敗ばかり」

●寝坊して、あわてて、整髪をしようと、ムース(整髪用)をプッシュしたら、白い泡で 大丈夫だと思い、つけたら、シェービングフォーム。色、においも容器もほとんど変わらず。

●スマホの置き忘れにはご用心!!

①スマホを入れてある場所決めているが、喫茶店から出てから、ラインの確認しようとしたら、スマホがない、ポケット、リュックを探してもない、喫茶店に置き忘れたか? 急いで戻ったら、あった! 最終確認をしなくては心掛けてるようにしているが…?

②在宅時、スマホを使用しようしたら見つからない。どうしようかと思った時、受信音が、どこかにあるだろうと、取り合えず安堵。落ちついて探したら、黒色のリュックの底に、スマホも黒の入れ物で同色化:カメレオンと同じ現象。

シ:自(シ)然と歳は過ぎる

ニ:逃(ニ)げることはできず

ア:(ア)されるばかりの想定外の失敗ばかり

世:(世)間でいう「シニア世代」に突入か

代:(代)わりには誰もなってくれない…

芝崎満夫

どこの・ど・どいつ

▽ 広末涼子から ▼ 不倫アーカイブまで

▽ 広末涼子の不倫ふりん報道

天かけるキリンに乗った女優の某がフリンに乗って地に落ちて本フリンこれが噂のフリンビールと言われちゃかなわんトバそうかーでも、ビールのCMを消してしまうのがわからない。むしろ「本フリン!」とかって飲んで盛り上がるんじゃないのかな。(^ ^)
そういや、噂のシェフの心情にびったりの都々逸がこれ。
☆ 浮き名立ちやそれも困るし世間の人に知らせないのも惜しい仲

▼ 東出昌大が、清純派女優の唐田えりかと不倫2年
たとえ西でも東出もゆくからた(唐田)めあてのかエリカな

▼ 小泉進二郎の「人妻不倫」が浮上

恋済みだから俺をシンジローうたぐりすてるクリステル

▼ 斉藤由貴とW不倫の主治医さんが……。〈平成29年〉
噂の恋ははかないものねパンツかぶってはかないの?

▼ 葉加瀬太郎の“路チュー”報道

恋の花咲かせたろうの不倫がバレた「はかせたろうか」と妻がいい

佐藤俊一

川柳「魅力」

生きている魅力を孫に教えられ
年の差婚実は財産目当てです
人妻の魅力に負ける高齢者
B級の味が魅力のひとり旅
分裂で野党政権魅力失せ

東京・稲葉浅治



北海道を元気に!を応援する東京プロジェクト

第2回「ザ・ペンズ サロン東京」 新会員4名加えて、楽しく、粋に開催!



小倉光雄:新しい美女軍団を交え楽しい時間を過ごせました有難うございました。40年実績のご苦労の成果が確実にあらわれていると思います。

濱田庄司:青木先生がご欠席で残念でしたが、和やかな楽しいひと時を過ごさせて頂き感謝申し上げます。

荒井節子:初参加で楽しませて頂きました。懐かしい方々の再会、ヒューマンハーバーにタイムスリップした感じがした。青木先生の事が、頭から離れません。早速、先生にお手紙をお出ししようと思います。

大森みつえ:青木先生にお会いできなかったのは残念ですが、懐かしい皆様と何年ぶりにお会いすることができました。私よりも先輩の方々のお元気を拝見して勇気が湧きました。

★出席者プチ・プロフィール(敬称略)

●写真前列左から

大須賀 敏剛(学びと旅のサロン「水雲会」主宰)

三井信託銀行入行。在勤中に異業種交流会「水雲会」を立ち上げ、学びと遊びの「場づくり」に取り組む40年間活動を続ける。その間17年間、日経新聞関連の新刊紹介コラムを担当、800冊を紹介。香川県生まれ、埼玉県志木市在住。

瀧口 庸行(セキシン教育コンサルタント)

ソニー入社後ソニー関連企業講師、中小企業大学校講師、日本経青年協議会・洋上研修講師、群馬県中小企業団体中央会講師、沖縄経営者協会洋上研修講師。カメラ技術が抜群で数多くのコンテストに入選している。「教育研修技法ハンドブック」:創造開発研究所発行に記事掲載。東京都品川区在住。

濱田 庄司(バイオマス関連ベンチャー支援に取組中)

三菱銀行(現三菱UFJ銀行)支店長などを経て金商又一(株)常務取締役。独立行政法人高齢者・障害者・求職者雇用支援機構、高齢者雇用アドバイザーを歴任。「江戸検定」で2級の資格を取得。現在は、バイオマスに関連した代替プラスチックや発電のベンチャー支援に取組んでいる。新潟県新潟市生まれ、東京都杉並区在住。

●写真中列左から

市原 実(NPO日本で最も美しい村連合・理事)

丸善入社。地域再生仕掛け人。中小企業診断士の資格を得て「まちづくり」に取り組む。長崎総合科学大学、山梨県立大学各教授。定年後、NPO日本で最も美しい村連合の理事に就任。今年の定期総会が北海道標津市で開催され出席。道中、登別温泉、白老岬ボート、北広島「エスコフィールド」などに立ち寄り撮影。そして札幌の大通公園の夜景も撮影し、北海道の美しい自然を満喫した。千葉県生まれ、千葉県習志野市在住。

佐藤 公(カーピアセロム編集長)

坂本 信之(元英商日立キャピタルPLC-CEO)

日立キャピタル(現三菱HCキャピタル)入社。好奇心旺盛な行動は国際的。20年間ロンドンで会社を経営。香港日立キャピタル社長。カナダ日立キャピタル設立、英国日立キャピタルCEO。82歳で成城大学院終了。1935年大阪府生まれ、東京都狛江市在住。

●写真後列左から

吉田 勝昭(「私の履歴書」研究会主宰)

日本ケミファ入社、取締役専務執行役員を歴任。日本ユースリーダー協会常務理事歴任。東京都中小企業診断士協会医療ビジネス研究会顧問。日本勤労青少年団体協議会理事。財団法人天風会評議員、中小企業診断士。日経「私の履歴書」研究家でその著書多数。この7月18日に4冊目の出版となる「私の履歴書」100人が教えてくれた人生を生き抜くヒント(PHPエディターズグループ)を発売。香川県高松市生まれ、千葉県千葉市在住。

剣物 治郎(シニアプロカメラマン)

卒業後、コンピューター関連の商社に勤務してからいくつかの企業に勤務。百貨店など、店舗開発のエキスパート。元「男子厨房に入る会」(男厨会)副会長。プロカメラマンに師事して毎年優秀な作品を発表。東京小樽会前広報委員長。モットーは「縁は運によって繋がりは、縁によって引き寄せられる」。東京都東村山市在住。

●写真右側(前から)

嶋田 和子(クラス日本語教育研究所代表理事・日本語教育実践家)

外資系銀行勤務後日本語教育の世界に入って40年。大学、日本語学校、国際交流協会などに関わり、現在は主に教師教育に携わる。「人・社会をつなぐ日本語教育」をめざし、国内外で活動。昨年12月、令和4年度文化庁長官表彰を受賞。日本語教育への貢献が評価された。著書37冊。東京都生まれ、東京都杉並区在住。

大森 みつえ(株式会社カイト代表取締役)

大学卒業後2年間ハワイ大学観光学科に学び、その後3年間余りJTB「ルック」のツアーコンダクター。フリーとなってトラベルライター兼ツアーコンを10年近く続ける。渡航歴は多分、200回以上、訪れた国は70か国ぐらい。現在は広報の会社で、海外からの高校生や研究者の科学交流・研究取材し、SNSやホームページでレポート。著書は「海外旅行おたすけブック」など、何歳まで現役で働けるのか、現在挑戦中。

町田 典子(株式会社クレア会長)

1983年銀座松坂屋の経験を生かし、株式会社クレアを創業。「食は生活の文化」をモットーに、安全・安心・高品質を追求。以来駅ビルを中心に多彩な業態でカフェ、和食、そば、道の駅など多彩な飲食店経営を展開。洗練された感性と拘り高い評価を得ている。八王子市初の商工会議所副会頭時代には「女性経営者の会」を立ち上げてまちづくりに影響力を与える。「夢を追い この道一筋」が心情。著書多数。埼玉県生まれ、東京都八王子市在住。

●写真左側(前から)

小倉 光雄(経営コンサルタント)

「小江戸サミット」を立ち上げた。転職7回の人生の殆どを人財育成に関する仕事に従事。この間、中国で初のマーケティング導入。地方に在任して異文化の体験やまちおこし等で寄り道を楽しむ。昨年7月、念願の「卒寿で卒業」を果たした。著書20冊、論文発表多数。東京都生まれ、埼玉県川口市在住。

荒井 節子(能力開発総合研究所長)

コロナ禍で講演や司会、イベントプロデューサーは棚上げ状態。15年間、国際奉仕活動に参画していたRCを引退。現在は「国宝・迎賓館赤坂離宮」のボランティアガイドがライフワーク。趣味は茶道とテニス。静と動のバランスで25年間継続中。モットーは「日々是好日」の精神。課題は、書籍や衣服の断捨離。東京都生まれ、東京都在住。

野本 浩一(ジョークサロン変集鳥)

三菱重工勤務時代には6年間のフィリピン駐在を経験。ボード&カードゲームやジョーク・ユーモア愛好家との交流を楽しむ団体を立ち上げ40年近く楽しんでいる。1989年7月発足の「ジョークサロン」の開放(今は介抱)的会報「伝笑鳩」の変集鳥(=編集長)。長崎市生まれ、東京都大田区在住。

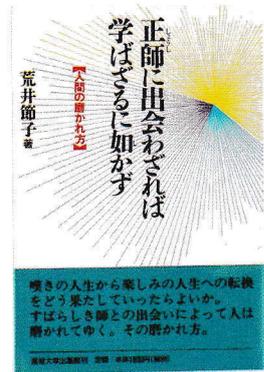
第2回「ザ・ペンズ サロン東京」が7月上旬、東京都新宿区の会館で開催され、新会員4名を加え14名が歓談し交流した。本会は本誌「ザ・ペンズ サロン」や「セロム エッセイの森」の執筆者と執筆予定者(東京近郊在住)で構成され、本誌を通じて「北海道を元気に!」をモットーに北海道活性化を支援する東京プロジェクト。
また、もう一つの目的は、新宿で永年、事務所「ヒューマンハーバー」として全国に多くの人材を育成してきた青木匡光先生(ビジネス評論家)を囲む会であったが、今回は健康上の問題で残念ながら欠席された。青木先生が出席した昨年10月の第1回「ザ・ペンズ サロン東京」(青木先生を囲む会)の出席者(11名)写真を掲載した。
また出席者から本会感想や、出席者プチプロフィール、そして一部出席者の過去の出版物を二冊紹介した。
(佐藤 公)

出版物紹介

～「女性の活躍」の時代～



荒井節子著「正師に出会わざれば 学ばざるに如かず」—人間の磨かれ方



2006年3月10刷発行、産能大学出版部刊、四六判、本体1600円、208ページ。
 嘆きの人生から楽しみの人生への転換をどう果たしていったらよいか。素晴らしい師との出会いによって人は磨かれてゆく。その磨かれ方。
 目次
 第1部/嘆きの人生から楽しみの人生へ
 第2部/脳力開発による自己の磨き方・磨かれ方
 第3部/正師に出会わざれば学ばざるに如かず

大森みつえ著「海外旅行おたすけブック」



実業日本社(1989年)、A6判、220ページ。
 旅行情報+英会話+イラストでガイドする新しいスタイルの旅行英会話ハンドブック。いざというときに、必ず役立つ本。出発・帰国、そして旅先でのこの1冊があれば、安全で快適な海外旅行がたのしみです。

嶋田和子著「外国にルーツを持つ女性たち 彼女たちの『こころの声』を聴こう!」



ココ出版刊、1980年(税込)A5判、232ページ。
 日本人と結婚した外国人女性の「生きる姿/こころの声」から、多文化共生社会創りのヒントが見えてくる。
 現在、日本には約300万人の「外国にルーツを持つ人」が暮らしていると言われている。しかし、様々な形で、日本社会と関わっているのは彼女たちだけの「声」が「私たちに届く機会」は決して多くはない。本書は、その中でも特に「声」が届きにくい、地域に暮らす女性たちに焦点を当てた。秋田県能代市の日本語学会と静岡県浜松市の国際交流協会を通して知り合った女性たちとの長年の交流の中で書かれた「声」を、そこからは、多様な背景を持つ女性たちが様々な苦勞を乗り越え、地域社会の一員となって活躍していく姿が浮かび上がる。

町田典子著「夢想花」—クレア30年思い出の記



講談社ビジネスパートナーズ刊183ページ、2013年11月、B6判
 目次
 第1章/三十周年を迎えて
 第2章/経営者として
 第3章/家族のこと
 第4章/昭和の思い出
 第5章/出会いと人生
 第6章/年中夢求

吉田勝昭著「私の履歴書」



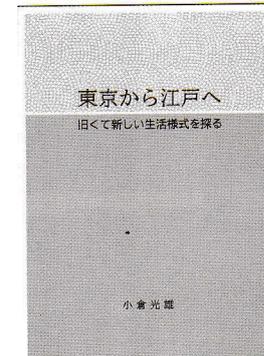
PHPエディタースグループ刊、本体価格1300円、四六判253ページ。2023年7月20日
 「私の履歴書」シリーズ4冊目の出版。ダイジェスト版として、876名の中から100人を選んで紹介。著者は「現代において、明治・大正・昭和を生きた著名人の『私の履歴書』を紹介することで、次世代に人生のヒントや夢を繋げることが可能ならば、昭和・平成・令和に生きた自分ができるささやかな貢献だと思っている」と語る。

市原実著「観光カリスマ百選」



平成21年1月、東京文芸社刊、本体価格952円、B5判280ページ。
 「観光カリスマ」というのは、当時の小泉純一郎首相の、観光を産業の中心の柱に、ということ、各地で、実際に、観光産業に貢献されている人を選抜して認定されたもの。筆者はこの100人を実際に面談して、ノウハウを紹介しようと考え、各地に出向き書き上げた。10年ほど前の出版だが、日本中の観光面での模範的实践者に取材した著者思い出の一冊。

小倉光雄著「東京から江戸へ」—旧くて新しい生活様式を探る



プロスパー企画、A4判、150ページ
 「もし今日まで江戸の人々の良き心が残っていたならば『足りるを知り』足すだけを求める社会にならずに、品格ある、矜持を持つ人々が今の日本の諸問題を前向きに対処していたに違いない」と日本のあるべき姿を指摘する。本書には、旧くて新しい生活様式を探る現代に役立つ多様なエッセンスがたくさん詰まっている好書。

大須賀敏剛 編著「学びと遊びは掛け算でいこう!」



プロスパー企画、A5判206ページ
 「いい場を創ろう!!」をモットーに、よく学び、よく遊んだ「サロン活動」30年間の総括。「知る・考える」ための学びや「日本文化体感」を目指す遊びなどの「場づくり指針7か条」を紹介。

濱田庄司 寄稿冊子「雇用開発とうきょう」



社団法人東京都雇用開発協会、A4判、20ページ
 東京都や厚労省傘下の独立法人の高齢者雇用アドバイザーを63歳から12年間拝命。その機関誌に企業の経営者に対する高齢者雇用の啓蒙のため、何回か記事を寄稿した。本誌はその一部。

第1回「ザ・ペンズ サロン東京」(青木先生を囲む会)



青木匡光著「粋と美学とダンディズム」—シニア時代における「麗しい」生き方
 22世紀アート刊、A5判190ページ、本体1380円
 どうせ死ぬなら、格好よく、彩りある人生を生きよう—人はみな、年に応じてやるべきことをやれば、いい。シニア世代になったら心のスイッチを切り替えて、これからは気軽に粋に、そして前向きに生きていこう。「麗老」(Never too late, ing)をモットーに、ゆとりを持って前向きに生きるための心のあり方や考え方を独自の切り口で「ことばの杖」に仕立てたシニア世代必見の『アオキ語録、ただ「長生き」するだけじゃ勿体ない!』 青木匡光(あおき・まさみつ)
 青木匡光(あおき・まさみつ)ビジネス評論家。ヒューマンメディアエーター(人間接客業)。三菱商事に10年間勤務したあと、広告会社に転職。1975年アソシエイツ・エイランを設立。異業種交流の場を提供。またサロン風のオフィスを「ヒューマンハーバー(人間の港)」として開放し、人間関係に悩む人たちに指針を与え、人生に意欲的な人同士を結びつけている。著書に「顔を活かす法」(PHP研究所)、「EQ型人間が成功する」(産能大学出版部)、近著に「つぎあいの旅にしよう」(JDC)、「内気が苦にならない本」(法研)、「人間接客力」(教育評論社)などがある。東京生まれ、東京都町田市在住。



野本浩一関連 代表的な印刷物 ジョークサロン会報「伝笑鳩」



10頁、現在406号。
 川柳・都々逸・狂歌・回文・ダジャレ等々笑って元気になるネタ満載。ものは付け、投稿コーナーも人気です。
 ジョークサロン(東京)の会報紙「伝笑鳩」はユーモア・ジョーク好きな方達に笑いを伝えています。バックナンバーはホームページhttp://www.new-jokesalon.comに揃っています。ご覧下さい。現在サロン伏島(会長)は曾田英夫です。

TOYOTA

Carpia
CELLHOME

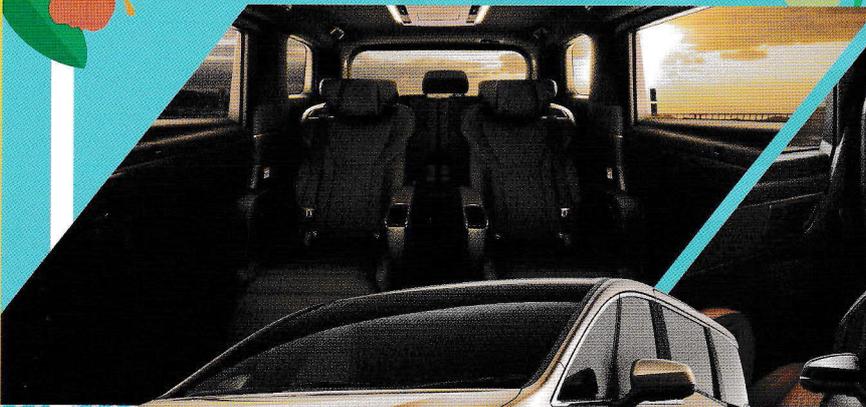
2023/8+9 盛夏号
隔月発行

カーピアゼロA
2023/8+9 盛夏号
令和5年8月15日発行 通巻第45巻 第312号

発行/（株）イベント工学研究所 〒064-0820 札幌市中央区大通西24丁目1-1-306
TEL(011)642-4661(代)/FAX(011)642-8315
編集・発行人/佐藤公

定価550円

本体500円、税10%



ALPHARD

その一歩先をゆく。



VELLFIRE

道なき道を行く人へ。



SIENTA



RAIZE



ROOMY

アソベ! 北の箱庭

Northern
BOX

ノーザン ボックス



季節のドライブスポットや
グルメ・アクティビティをご紹介します!

最新情報はこちらから▶



札幌トヨタ

お客様相談テレホン/フリーダイヤル

☎ 0120-030040

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目3-8

雑誌 80799-08



4910807990830
00500